

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：

事業所名：児童発達支援 カラーズ

対象人数（保護者）11人 回答者数 9人 回収 81.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	1	1			基準に沿ったスペースでの活動をしております。グループを分けることで、よりスペースを確保することもしております。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	3				規定に準じた職員人数で運営しております。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1				構造化を意識して空間を使うこと勧めております。お子さんに合わせた「構造化」について、職員間で共有しながら進めております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	1		1		整理整頓を行い、お子さんが過ごしやすい空間になるように、清潔を意識して取り組んでおります。
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	1				職員の研修やケースカンファレンスの実施を行っておりますが、より一層、専門性を高めていく努力をして参ります。
	⑥	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9					引き続き、支援プログラムに合わせて支援を行って参ります。
	⑦	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	9					引き続き、お子さんと保護者のニーズや課題を聞き取りしながら、支援計画を作成して参ります。
	⑧	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9					継続して支援させていただきます。
	⑨	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9					引き続き、支援計画の沿った支援をさせていただきます。
	⑩	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	2				お子さんの興味、関心にあった内容も取り入れながら、新しいプログラムも今以上に考えて参ります。
	⑪	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1		1		同じ世代のお子さんとの交流する機会はありませんが、特定の保育園、幼稚園との交流が現在はありませぬ。
保護者 への 説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					契約の際にご説明させていただいております。引き続き丁寧に説明させていただきます。
	⑬	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					丁寧な説明を心がけて、わかりやすくお伝えさせていただきます。
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※5）等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9				平日の開催が多いので共働き家庭は行けないことが多い。	開催曜日について、平日だけでなく土曜日等の開催も実施しております。引き続き保護者の方のニーズに合わせて、調整させていただきます。
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	8	1				今まで以上に、保護者の方と情報の共有をさせていただきながら、支援させていただきます。
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	1				支援計画交付に関しての面談は必ず実施しております。子育てに関する助言については「子育てサポート」を実施しておりますが、さらに保護者の方へ周知させていただきます。
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					引き続き、保護者の方へ寄り添いつつ、一緒にお子さんの成長に関わらせていただきます。
	⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	7			2		ご家族がご参加いただけるイベント等を実施して参ります。
⑲	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9					引き続き、対応させていただきます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	㉔	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	1				情報伝達等、今まで以上に配慮しながら対応させていただきます。
	㉕	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8			1		改めて、情報発信の内容について共有できるように、保護者の方へ伝達させていただきます。
	㉖	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8			1		個人情報の保護への取り組み等については、保護者会等で取り組みについての説明をしていくことで、周知させていただきます。
非常時等の対応	㉗	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1		1		マニュアルが皆さんが閲覧できるように、掲示させていただいておりますが、さらに、周知出来るように努めて参ります。
	㉘	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	1				避難訓練の実施について、行った内容や、様子について、周知出来るように努めて参ります。
	㉙	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1				安全確保計画については周知させていただき、取り組みについてもお伝えさせていただきます。
	㉚	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1		1		お子さんが怪我をされた時には保護者の方へ連絡をさせていただいております。今後は「安全指導」の一環として事業者内での事故、ヒヤリハットを保護者の方へ共有できる方法を考えて参ります。
	㉛	子どもは安心感をもって通所していますか。	8	1				今まで以上に、お子さんと保護者の方が安心して通所できる場所になるように努めて参ります。
満足度	㉜	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	1				通所が楽しめるような場所を目指して支援して参ります。
	㉝	事業所の支援に満足していますか。	8	1				保護者の方、利用するお子さんが「行って良かった」と感じていただけるように、努力して参ります。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。